

設計施工資料集 2021

モエン標準施工編

専門業者様向け

モエン
標準施工法

納まり詳細図
木造

納まり詳細図
鉄骨造

外張り
断熱工法

アウティ

軒天

ウォール
アクセサリ

参考資料

はじめに

2019年春、新たな「令和」の時代の幕明けを迎えましたが、「平成」の時代を思い起こすと、日本全国に自然災害が発生し、各地で数多くの被害に見舞われました。人々が安全・安心に暮らすことができるように、建物を自然災害から守るためには、建築物を構成する外壁材などの建築材料の役割もますます重要であることが再認識されました。また、一方では、少子高齢化の進展により施工職人等の労働者不足がますます深刻となり、建築現場における施工の簡略化や省力化等の施工の合理化が今後の大きな課題となりつつあります。

このような社会情勢を踏まえつつ、NICHHA 設計施工資料集 モエン標準施工編を改訂いたしました。改訂の目的は、住宅や建築物を構成する建築材料として外装材が持つ性能や機能の向上に努めるとともに、施工品質の更なる向上を図ることです。建築を行う上で、新技術の登場などから、各部の取り合いが複雑になったとしても、標準施工法の遵守は建築工事の基本であり、さらに必要不可欠な「施工品質」の確保と向上は、その重要性が高まることはあっても、低くなることはありません。

本資料集で紹介する標準施工法は、弊社商品を施工される皆様方にとって、更なる施工品質の向上に少しでもお役に立つものであればと願い、さらにこのご理解をいただける資料として取りまとめております。

なお、本資料集に記載する「納まり詳細図」などは、あくまで基本的な施工一例を示したものです。(最新の知見や検証結果に基づき、予告なく資料集の記載内容が変更となる場合があります。)また、防耐火大臣認定が必要となる場合は、あらかじめ大臣認定別添の記載事項をご確認ください。本資料集に記載されている基本事項をご理解いただき、実際の現場に則した、安全で確実な施工を行っていただきますよう、お願い申し上げます。

記載事項のご不明な点につきましては、弊社営業所またはお客さま相談室までお問い合わせください。

設計施工資料集はニチハ株式会社ホームページで随時更新しております。

ニチハ 設計施工資料集



目次

改訂のポイント	4
用語について、危害や損害の表示区分	5

1 モエン標準施工法

1-1 標準施工法の目的	7
1-2 モエンの使用範囲	7
1-3 モエンの耐風圧性能	7
1-4 標準施工法の条件	8
1-5 下地基準	9
1-6 設計施工上の主な禁止事項	10
1-7 モエン施工時の安全配慮	14
1-8 モエンの施工用工具例	16
1-9 標準施工手順	17
1-10 モエンの割り付け方法	18
1-11 外壁通気構法	19
1-12 雨漏りが発生しやすい部位	21
1-13 防水紙張り	22
1-14 胴縁下地組み	32
1-15 胴縁下地組み(鉄骨下地組み)	37
1-16 モエンの留付方法	38
1-17 モエンの切り欠き加工	42
1-18 補修塗装	43
1-19 保管・取り扱い・運搬上の注意事項	45
1-20 シーリング工事の手順とポイント	46
1-21 シーリング工事の注意点	47
1-22 シーリング	47
1-23 シーリングの3面接着防止	47
1-24 各部の基本納まり図	48
1-25 付属部材加工図	85

2 モエン標準施工法<木造納まり詳細図>

2-1 木造軸組下地 横張り 金具施工	93
2-2 木造軸組下地 縦張り 金具施工	104
2-3 木造軸組下地 横張り 通気金具施工	112
2-4 木造軸組下地 縦張り 通気金具施工	123
2-5 木造軸組下地 横張り 釘打ち施工	131
2-6 木造軸組下地 縦張り 釘打ち施工	138

3 モエン標準施工法<鉄骨造納まり詳細図>

3-1 鉄骨下地 横張り 通気金具施工	147
3-2 鉄骨下地 縦張り 通気金具施工	158
3-3 鉄骨下地 横張り 釘打ち施工(木胴縁下地)	166
3-4 鉄骨下地 縦張り 釘打ち施工(木胴縁下地)	173

4 外張り断熱工法<ニチハ施工基準>

4-1 はじめに	181
4-2 ニチハ施工基準の概要	181
4-3 標準施工手順	182
4-4 適用条件	183
4-5 下地基準	184
4-6 縦胴縁仕様 各部の規定	185
4-7 横胴縁仕様 各部の規定	189
4-8 基本構成図・下地組図 16mm厚品金具施工(横張り)	195
4-9 基本構成図・下地組図 14mm厚品釘打ち施工(横張り)	196
4-10 基本構成図・下地組図 16mm厚品金具施工(縦張り)	197
4-11 基本構成図・下地組図 14mm厚品釘打ち施工(縦張り)	198

5 アウティ<納まり詳細図>

5- 1 施工のポイント	201
5- 2 押出し幕板	202
5- 3 押出し付柱	203
5- 4 破風納め	204
5- 5 押出し破風	205
5- 6 押出し飾縁	205

6 軒天<設計施工資料>

6- 1 軒天の種類と防耐火認定一覧表	207
6- 2 施工要領一覧	209
6- 3 納まり詳細図	210

7 ウォールアクセサリー<納まり詳細図>

7- 1 カバー出隅	226
7- 2 カバートリム	227
7- 3 モエンアート装飾部材	228
7- 4 妻飾り(スタンダードシリーズ)	231
7- 4 妻飾り(イニシャルプラスシリーズ)	233
7- 4 壁飾り(エムロードルーバー)	235
7- 5 壁飾り	236
7- 6 フラワーボックス(ウインポッシュ)	237
7- 6 フラワーボックス(トレセ)	240
7- 7 飾り戸(フェアリーテイル調)	243
7- 7 飾り戸(よろい戸)	244
7- 8 装飾庇	246
7- 9 アルミ鋳物面格子(防犯配慮タイプ)	248
7- 9 アルミ鋳物面格子(一般タイプ)	250
7-10 アルミ幕板	252

8 参考資料

8- 1 施工を始める前に	254
8- 2 工事記録のまとめ方	257
8- 3 無塗装品(シーラー品)の塗装	257
8- 4 関連法規	258
8- 5 モエンの補修方法	279

2021設計施工資料集 モエン標準施工編 改訂のポイント

本設計施工資料集は、モエンサイディング全般の施工法について掲載し、2020設計施工資料集モエン標準施工編発行後に発売された商品および変更となっている施工法を中心に改訂しております。

改訂のポイント

1) 標準施工について

- ・留付金具SP、ロング金具Ⅱ発売に伴い、許容風圧力の変更・改訂。
- ・禁止事項から「内付けサッシへの使用」を削除し、サッシの選定を追記。

2) 納まり詳細図について

- ・専用ビスの品番変更(JK1150 → JK1151)。
- ・短尺出隅釘打ち本数 3本留めから2本留めへ変更。

3) その他

- ・モエンS「ハルモニアシリーズ」の追加
- ・軒天木目14の追加
- ・外壁耐火構造認定番号の更新。

※すでに変更済みの工法、部材も含まれます。

他の商品の施工法について

以下の工法・商品につきましては、別冊の設計施工資料集・単品カタログをご参照ください。

<設計施工資料集>

外装リフォーム ①木造編



木造における外壁や屋根のリフォーム工法について掲載しています。

外装リフォーム ②RC・S造編



RC・S造(ALC)におけるリフォーム工法について掲載しています。

金属製外壁材・屋根材 標準施工編



センターサイディング、センタールーフの標準施工や取り扱い上の諸注意などを掲載しています。

<単品カタログ>

Fu-geカタログ



四方合いじゃくり品のドライジョイント工法による施工方法を掲載しています。

COOLカタログ



COOLの施工方法を掲載しています。

COMMERCIAL WALL



1時間耐火構造の納まりや規模の大きな物件への対応などを掲載しています。

モエンアート



モエンアートの施工方法を掲載しています。

センチュリー耐火野地板



センチュリー耐火野地板の施工方法を掲載しています。

耐力面材カタログ



ニチハ耐力面材『あんしん』、ニチハ耐震改修面材『あんしん』かべ強化の施工方法を掲載しています。

アスファルトシングルアルマ



アルマの施工方法を掲載しています。

モエン大壁工法



モエン大壁工法を掲載しています。

※上記設計施工資料集・単品カタログは2021年8月現在のものです。

用語について

本設計施工資料集では、製品名を次のように定義して使用します。

①モエンエクセラード	→	エクセラード(またはEX)
②モエンサイディングS	→	モエンS(またはS)
③モエンサイディング-M (地域限定販売品)	→	モエンM(またはM)
④モエンサイディングW (地域限定販売品)	→	モエンW(またはW)
上記①～④の全製品	→	モエン
弊社品番設定のある釘・ビス	→	専用釘・専用ビス

危害や損害の表示区分

表示内容に従わなかった場合に生じる危害や損害を次の表示で区分しています。
商品のお取り扱いの際は十分にご留意ください。



警告

警告: 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷、傷害を負う可能性が想定される場合の表示です。



注意

注意: 取り扱いを誤った場合に、物的損傷の発生が想定される場合の表示です。



禁止

禁止: 行ってはいけない禁止内容の表示です。

※表記に関するおことわり

●「ビス」・「ねじ」の表記について

本設計施工資料集上では、「ビス」と「ねじ」は同義語です。「ビス」=「ねじ」「ビス留め」=「ねじ留め」
JIS(日本産業規格)上は「ねじ」が正式名称であり、「ビス」は「ねじ」の一般名称として広まっている言葉で、
建築業界では主に「ビス」と呼ばれています。

本設計施工資料集では、商品名をそのまま掲載しているため「ビス」と「ねじ」が混在しております。文章中では「ビス留め」と表現しておりますのであらかじめご了承ください。

●「透湿防水シート」の表記について

本設計施工資料集では、透湿性能のある透湿防水シートを「防水紙」と表現しております。

●寸法値について

本設計施工資料集に記載している寸法値は、公称値です。